



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月8日

上場会社名 サイボー株式会社  
コード番号 3123 URL <https://www.saibo.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 榮一  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部財務部長 (氏名) 白田 浩二  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 048-267-5151

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,293	6.5	836	△1.9	1,065	24.0	714	46.6
2023年3月期第3四半期	7,790	14.8	852	71.6	859	67.9	487	69.7

(注)包括利益 2024年3月期第3四半期 1,095百万円 (79.4%) 2023年3月期第3四半期 610百万円 (74.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	54.08	54.04
2023年3月期第3四半期	36.90	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	42,251	18,925	39.2
2023年3月期	41,847	18,177	38.1

(参考)自己資本 2024年3月期第3四半期 16,564百万円 2023年3月期 15,960百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
2024年3月期	—	8.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,689	5.0	1,127	3.2	1,299	9.4	916	24.9	69.50

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は2023年12月22日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。2024年3月期通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	13,600,000 株	2023年3月期	13,600,000 株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	521,321 株	2023年3月期	384,042 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	13,212,963 株	2023年3月期3Q	13,214,060 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	9
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、コロナ前を上回るインバウンド需要や内需の緩やかな回復などから、経済活動が正常化に進みましたが、原材料価格等の高騰や円安を背景とした物価上昇、米中等主要国の見通しづらい経済状況もあり、国内景気動向は依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおける事業環境は、繊維事業では、海外からの製品等仕入れにおいて、円安、原材料高の影響を受け、また、国内ではキャンプ関連商品の需要が減少傾向を見せるなど懸念材料はありますが、一方でプリント加工の新規事業が順調に推移するなど、取扱品により差が出た事業活動となりました。

不動産活用事業は、賃貸物件である大型商業施設「イオンモール川口前川」、「イオンモール川口」や病院施設等からの安定した賃貸収入を維持しており、営業収益の安定化が図られております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,293百万円（前年同期比6.5%増）となりました。営業利益は836百万円（前年同期比1.9%減）となり、経常利益は1,065百万円（前年同期比24.0%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は714百万円（前年同期比46.6%増）となりました。

事業別セグメントの概況は次のとおりであります。

#### ① 繊維事業

マテリアル部は、原糸や生地販売において価格転嫁や仕入先の見直しを進めたことに加え、三国間貿易による落ち綿販売が増加したことから増収増益となりました。

アパレル部は、販売先への価格転嫁が進み、ワーキングウエア等の受注が増加したことから増収増益となりました。

アウトドア部は、コロナ禍において急伸していたキャンプ関連需要が減少し、減収減益となりました。

刺繍レースを扱うフロリア(株)は、新規販売先への服地レースの売上が伸びたことによる増収に加え、販管費が減少したことから損失が縮小しました。

プリント加工品の製造・販売を行うサイボークリエイティブ(株)は、前第3四半期連結会計期間より事業を開始しておりますが、様々な分野より受注を得たことにより順調に推移し、業績に貢献しております。

また、前連結会計年度まで非連結子会社であった糸糊付加工を営む日宇産業(株)は重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

この結果、繊維事業の売上高は4,772百万円（前年同期比16.4%増）となり、営業利益は58百万円（前年同期比150.8%増）となりました。

#### ② 不動産活用事業

不動産活用事業は、「イオンモール川口前川」が近隣の大型商業施設に比べ回遊型ショッピングができるという、お客様の利便性と近隣住民の生活環境にあった専門店選びが評価されております。また「イオンモール川口」は、多様化するニーズに応え、多様なコンテンツを備えて近隣住民の新たな生活の一部として受け入れられており、病院施設等と併せて地域インフラとして定着し、ともに売上及び収益の安定化に寄与しております。なお、前期においては商業施設のリニューアル工事に係る費用を計上したものの、一方で不動産取得税の費用の戻入があったため、当期の営業利益は前期と同水準で推移しました。

この結果、不動産活用事業の売上高は2,785百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益は723百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

#### ③ ゴルフ練習場事業

埼玉興業(株)が営む川口・黒浜・騎西の各グリーンゴルフ練習場は、イベントの開催や新しい設備の導入、女性レッスンプロの活用等を図ってまいりましたが、コロナの分類引き下げにより、三密を避けられるスポーツとしての優位性が低下し、また悪天候による一時営業停止日が増えたことによる来場者の減少やボールの入替費用を計上したことから、減収減益となりました。

この結果、ゴルフ練習場事業の売上高は702百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益は28百万円（前年同期比59.8%減）となりました。

④ その他の事業

神根サイボー㈱のインテリア施工事業は、大口物件が減少したことに加え、資材及び外注費の高騰により費用が膨らみ減収減益となりました。

この結果、その他の事業の売上高は602百万円（前年同期比14.0%減）、営業利益は43百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の状況

総資産は、前連結会計年度末に比べ403百万円増加して42,251百万円となりました。これは主に有形固定資産の減価償却が進んだこと等による減少があったものの、現金及び預金や投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ344百万円減少して23,325百万円となりました。これは主に未払法人税等や資産除去債務が増加したものの、長期借入金が減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ747百万円増加して18,925百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は前連結会計年度末に比べ388百万円増加して3,059百万円となりました。

営業活動の結果、得られた資金は前第3四半期連結累計期間に比べ507百万円減少して1,650百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の増加や売上債権、棚卸資産が減少したものの、未払又は未収消費税等の増減額が前第3四半期連結累計期間は還付でしたが、当第3四半期連結累計期間は納付になったこと等によるものであります。

投資活動の結果、支出した資金は前第3四半期連結累計期間に比べ9百万円減少して220百万円となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出が増加し、投資有価証券の売却による収入が減少した一方、有価証券の売却による収入が増加したこと等によるものであります。

財務活動の結果、支出した資金は前第3四半期連結累計期間に比べ496百万円減少して1,058百万円となりました。これは主に短期借入金の返済による支出が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年11月9日に公表いたしました「2024年3月期第2四半期連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおりであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,806,151	3,197,664
受取手形、売掛金及び契約資産	1,350,417	1,413,134
有価証券	188,229	107,715
商品及び製品	1,680,502	1,839,722
仕掛品	6,738	11,753
原材料及び貯蔵品	73,488	95,334
その他	175,840	150,347
貸倒引当金	△1,951	△80,355
流動資産合計	6,279,416	6,735,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	21,962,371	21,206,333
土地	7,910,358	8,019,125
その他（純額）	384,024	431,881
有形固定資産合計	30,256,754	29,657,340
無形固定資産	7,201	4,496
投資その他の資産		
投資有価証券	4,944,205	5,473,171
その他	405,218	380,913
貸倒引当金	△44,829	—
投資その他の資産合計	5,304,593	5,854,085
固定資産合計	35,568,549	35,515,922
資産合計	41,847,966	42,251,240

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	670,429	751,380
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,068,940	1,180,348
未払法人税等	50,279	214,283
賞与引当金	53,176	25,592
役員賞与引当金	6,230	4,672
その他	702,885	648,279
流動負債合計	2,851,940	3,124,556
固定負債		
長期借入金	13,701,927	12,816,382
役員退職慰労引当金	265,201	210,767
退職給付に係る負債	182,145	185,182
長期預り保証金	5,584,844	5,588,434
資産除去債務	720,173	900,790
その他	363,883	499,732
固定負債合計	20,818,175	20,201,290
負債合計	23,670,115	23,325,846
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,402,000	1,402,000
資本剰余金	825,348	825,348
利益剰余金	13,054,462	13,424,701
自己株式	△243,574	△338,694
株主資本合計	15,038,236	15,313,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	870,576	1,161,450
繰延ヘッジ損益	47,061	83,897
退職給付に係る調整累計額	5,007	5,520
その他の包括利益累計額合計	922,646	1,250,867
新株予約権	4,843	4,234
非支配株主持分	2,212,124	2,356,936
純資産合計	18,177,850	18,925,393
負債純資産合計	41,847,966	42,251,240

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	7,790,287	8,293,711
売上原価	5,968,949	6,296,960
売上総利益	1,821,338	1,996,751
販売費及び一般管理費	968,658	1,159,972
営業利益	852,679	836,778
営業外収益		
受取利息	1,028	780
受取配当金	78,220	97,703
持分法による投資利益	22,699	157,736
受取保険金	11,244	79,926
その他	38,646	59,489
営業外収益合計	151,838	395,636
営業外費用		
支払利息	76,914	73,263
災害による損失	550	64,895
その他	67,453	28,451
営業外費用合計	144,918	166,610
経常利益	859,599	1,065,804
特別利益		
新株予約権戻入益	899	888
特別利益合計	899	888
特別損失		
投資有価証券評価損	23,506	20,000
特別損失合計	23,506	20,000
税金等調整前四半期純利益	836,991	1,046,692
法人税、住民税及び事業税	125,252	281,588
法人税等調整額	188,633	△8,138
法人税等合計	313,886	273,450
四半期純利益	523,105	773,242
非支配株主に帰属する四半期純利益	35,547	58,721
親会社株主に帰属する四半期純利益	487,558	714,521



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	523,105	773,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29,383	235,976
繰延ヘッジ損益	139,900	36,835
持分法適用会社に対する持分相当額	△23,119	49,113
その他の包括利益合計	87,397	321,924
四半期包括利益	610,503	1,095,167
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	572,427	1,042,743
非支配株主に係る四半期包括利益	38,075	52,424

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	836,991	1,046,692
減価償却費	997,541	1,058,202
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,021	78,319
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,094	△29,024
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,757	△1,557
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11,459	2,938
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8,365	△63,897
受取利息及び受取配当金	△79,249	△98,484
支払利息	76,914	73,263
持分法による投資損益 (△は益)	△22,699	△157,736
投資有価証券評価損益 (△は益)	23,506	20,000
売上債権の増減額 (△は増加)	△288,932	△47,022
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△428,822	△175,212
仕入債務の増減額 (△は減少)	△93,091	76,661
未払又は未収消費税等の増減額	1,452,924	△108,191
その他	△76,102	98,097
小計	2,382,931	1,773,050
利息及び配当金の受取額	79,476	98,711
利息の支払額	△76,914	△73,263
法人税等の支払額	△228,174	△148,399
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,157,318	1,650,099
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の売却による収入	—	43,034
有形固定資産の取得による支出	△342,571	△324,415
固定資産の除却による支出	△3,690	△17,231
投資有価証券の取得による支出	△29,912	△42,875
投資有価証券の売却による収入	90,112	78,189
定期預金の増減額 (△は増加)	5,048	△3,150
貸付金の回収による収入	5,850	—
その他	44,441	45,667
投資活動によるキャッシュ・フロー	△230,722	△220,781
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	390,000	300,000
短期借入金の返済による支出	△940,000	△300,000
長期借入金の返済による支出	△797,503	△803,938
配当金の支払額	△183,073	△209,258
非支配株主への配当金の支払額	△2,732	△2,732
ストックオプションの行使による収入	1,732	—
その他	△23,318	△42,473
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,554,895	△1,058,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	10,374
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	371,702	381,289
現金及び現金同等物の期首残高	2,426,675	2,671,046
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	7,073
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,798,378	3,059,409

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(1) 連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、重要性が増したことから日宇産業㈱を連結の範囲に含めております。

(2) 持分法適用の範囲の重要な変更

トヨタ東埼玉グループ㈱(旧㈱NTワークス)は、当社の持分法適用の関連会社であるネットヨタ東埼玉㈱との株式交換により、第1四半期連結会計期間から持分法適用の関連会社としております。

## (セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
	繊維事業 (千円)	不動産活用 事業 (千円)	ゴルフ 練習場 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客への売上高	4,093,287	2,573,860	744,131	7,411,279	379,007	7,790,287	—	7,790,287
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,300	211,085	—	217,385	322,084	539,469	△539,469	—
計	4,099,587	2,784,945	744,131	7,628,665	701,092	8,329,757	△539,469	7,790,287
セグメント利益	23,384	720,240	70,457	814,082	56,621	870,704	△18,024	852,679

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インテリア施工事業を含んでおります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注) 3
	繊維事業 (千円)	不動産活用 事業 (千円)	ゴルフ 練習場 事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客への売上高	4,772,695	2,574,629	702,574	8,049,900	243,811	8,293,711	—	8,293,711
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	211,085	—	211,155	358,902	570,057	△570,057	—
計	4,772,765	2,785,714	702,574	8,261,055	602,714	8,863,769	△570,057	8,293,711
セグメント利益	58,653	723,375	28,293	810,322	43,787	854,109	△17,331	836,778

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、インテリア施工事業を含んでおります。

2 調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。